



阪合部小学校の教育活動のグランドデザイン

学校の教育目標

「夢をもち ふるさとを愛し **心豊かにたくましく生きぬく** 児童の育成」

目指す児童像

- 「将来に夢をもち、夢の実現に向けて努力する子」
- ・意欲的に学ぶ子
 - ・自分に自信を持ち、生き生きと活動する子
 - ・自分も人も大切にする子
 - ・ふるさとを愛す子
 - ・豊かに表現できる子

学習活動

- 主体的・対話的な学びと「書く力」・「読む力」
1. 教材との対話
 2. なかまとの対話
 3. **自分との対話** → 振り返り活動
(第三者の目を育てる)
「これからの自分はどうかあるべきか。」

地域・家庭との
連携と協働



PTA 活動
地域・学校パートナー
シップ事業
学校運営協議会

特別支援教育（対応の根本）

- ・個別の対応とユニバーサルデザイン
- ・能力の発見と開発

人権教育（生活の根本）

- ・豊かな出会い（反差別の力）
- ・豊かな関係（生活の中に組織化）

生徒指導（実践の根本）

- ・カウンセリング理念の活用
- ・育てる指導と前向き評価

アートの学び（創造力の根本）

- ・課題解決に向かう力・潜在能力の開発・もう一人の自分との出会い

道徳教育（前向きな精神力の根本）

- ・優しい心・勇気・使命感・他者意識・「真・善・美」

「優しい心はすべての行動を前向きにする。」 → 個別の「一行」評価ノート（道徳・人権・特活）

- 5C（コミュニケーション・コントロール・信念・良心・思いやり）を → 教育活動に組織化していく
- 優しい心 → 勇気がうまれる → 使命感がうまれる → 必ず行動に至る。

換言すれば「すべての教育活動を活性化する。」ことになる。 → **心の教育を授業の活性化に活かす。**

すべての授業や教育活動の中で心の教育を組織する。

1. 個々の児童理解に基づく学習環境の整備・体験活動と各教科学習のリンクをさせたマネジメント
2. 可能な限り小さな微妙な前向きな変化を即時評価する。 → 常に教科指導の中で行う → 信頼形成
(全身全霊で感得し、好機を逃さず、ベストな指導を絶えずねらう。)
3. 優しい心が発揮される学び合いの場を提供する。(グループ学習・全校指導・セッション・交流学习等)
(活動的で、協同的で、反省的な学び、一人では達成できない水準の学びへ導く) ジャンプする学び
4. 疑問が発生し、共鳴し合う授業(ティーラーリングとオーケストレーティング) 個への対応と響き合い
5. 試行錯誤と新しい発見のある学び(しっかりと技法を学び、豊かに表現し、新しい自分を見出す。)